

穂岐山刃物株式会社（刃物製造） 高知県香美市

<海外展開のきっかけ> 1990年に欧州刃物産地との交流視察から。

<成功のポイント>

- 他社の情報を参考に、適切な見本市を見極め、出展を根気強く継続。
- 見本市後のフォローや日常的な引き合いへの対応が最も大切。

【事業者概要】

売上高5億円、従業員40人、資本金3,500万円

主力商品：包丁、農業用刃物等

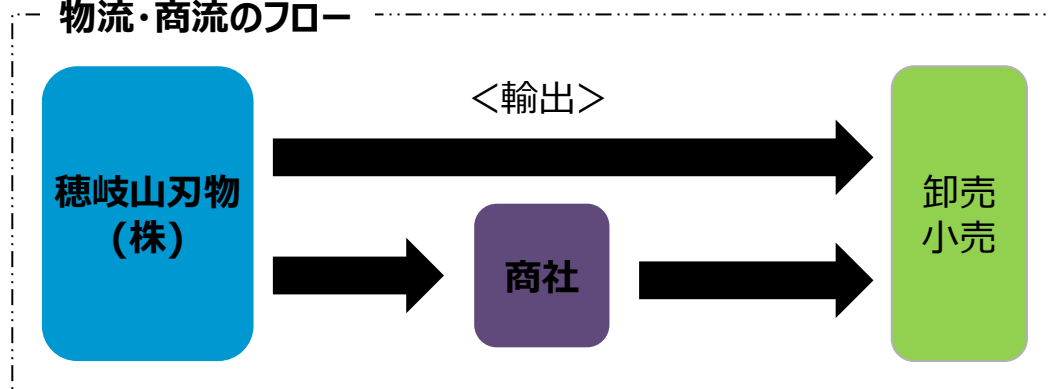
進出先国：イギリス、ドイツ、スウェーデン、アメリカ、フランス等

ドイツを中心としたヨーロッパ・ブランドに対し、優秀な日本製鋼材、素材を武器に、技術・デザイン両面で完成された自社ブランドで挑む。

【経緯】

- 昭和55年 台湾に家庭用包丁製造プラント輸出。
- 昭和60年 韓国に家庭用包丁製造プラント輸出。
- 昭和62年 中国（広州）に中華包丁の製造プラントを輸出。
- 平成4年 ドイツ・フランクフルト・アンビエンテに参加。
- 平成6年 中国蕪湖市に合弁工場完成、操業開始。
- 平成10年 蕪高産業有限公司を日本独資企業とする。
→日本国内向けから、中国内での取引に軸足を移す。
- 平成13年 ドイツ・ケルン・メッセに初めて自社出展。
- 平成22年 フランス・メゾン・エ・オブジェ出展。
- 平成26年 ドイツ・フランクフルト・アンビエンテに初出展。
→20年以上を経て、アンビエンテに自社スタンドで出展開始。

物流・商流のフロー



【経営者から】

- オススメの支援施策
 - ① JETRO相談支援キャラバン事業
 - ② JICA相談支援
 - ③ 各県の輸出振興見本市支援事業
- 一言



穂岐山信介社長

英語の巧拙でなく、つたなくても自身の言葉で製品への自信と愛情をもってメール対応、電話対応のできる社員を育ててゆくこと。